

【第3回 プロポーザル1】

日時：2019年10月10日（木）17:00~19:00

場所：東京藝術大学上野校舎 絵画棟 2F 演習室



菅亮平 / 2016 / 個展「In the Walls」のための展示シミュレーション

「非常勤レクチャー C」における「ドローイングとしてのプロポーザル」の初回にあたる本レクチャーでは、まずここで話題とする「プロポーザル（企画書・提案書）」の概要と講座の趣旨について解説を行います。そして、展覧会企画のプロポーザルの作成において最も重要なポイントである、展示シミュレーションのためのビジュアルイメージの様々な作製方法とその事例について紹介します。日本における美術大学の油画科の状況を考えたとき、大学入学後は立体や映像、インスタレーションなど、様々な表現メディアを用いた創作に発展していく学生が少なくありません。しかし受験時にはデッサンを始めとした絵画の基礎力が必要とされるため、ほぼ全員が絵を上手に描くことができると言って差し支えないでしょう。ここでは、そのような作画スキルをプロポーザルの作成においても発揮することを目指します。また展示模型の作製方法についても説明を行い、展覧会の会場構成を俯瞰的に探求するそのあり方を紹介します。同期間内の選択カリキュラムにおいて「自主制作」を選択して本講座を受講する油画科学部一、二年生の学生は、実習課題「作品が展示された状態の想像図を作る」の前提となるレクチャー内容ですので、出席を心がけてください。

【講座の年間プログラム予定】

- ① ポートフォリオ (6月)
- ② アーカイブ (7月)
- ③ プロポーザル1 (10月「非常勤レクチャーC」)
- ④ プロポーザル2 (10月「非常勤レクチャーC」)
- ⑤ プロポーザル3 (10月「非常勤レクチャーC」)
- ⑥ プロポーザル4 (10月「非常勤レクチャーC」)
- ⑦ ステートメント (11月)
- ⑧ トーク (11月)
- ⑨ インターネットとソーシャルメディア (12月)
- ⑩ 英語 (1月)